

Tokuyama Central Hospital

Smile

【スマイル】

地域のみなさまと『JCHO徳山中央病院』をつなぐ
コミュニケーションマガジン

春号

vol.004
Spring.2018



<特集>

手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」

Da Vinci 新時代の手術へ

～「ダ・ヴィンチ」を用いた前立腺がん治療～

泌尿器科 主任部長 三井 博

<Hello! 部署訪問>

放射線部

<認定看護師>

救急看護認定看護師 守田 以津美

<地域連携クリニックのご紹介>

香田整形外科医院 香田 和宏 院長

手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」 Da Vinci 新時代の手術へ

～「ダ・ヴィンチ」を用いた前立腺がん治療～

近年、食の欧米化や高齢化の進展、PSA検査*の普及などに伴い、日本人男性の前立腺がん患者数は急増しており、近い将来、胃がんを抜いて肺がん、大腸がんに次ぐ3番目に多いがんになると予想されています。当院では、2013年より手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」を導入し、前立腺がんの根治手術を実施しています。そこで今回は、ダ・ヴィンチを用いた前立腺がんの最新治療についてお話しします。

*前立腺がんを早期発見するための検査法。前立腺から分泌されるPSAタンパクが血液中にどれだけ存在するかを測定するもの。

JCHO徳山中央病院
泌尿器科 主任部長

三井 博



Da Vinci



©インテュイティブサージカル合同会社

「ダ・ヴィンチ」は、アメリカで開発された最先端の内視鏡手術支援ロボットです。ロボット本体と操作台、助手用のモニターなどで構成され、ロボット本体には3本のアームと1本のカメラが装着されています。ロボットといっても自動で手術を行うわけではありません。手術を行うのはあくまで医師。医師がロボットを遠隔操作して手術を行います。術者はケーブルでつながった操作台に座り、3Dモニター画面を見ながら、あたかも術野に手を入れているかのようにロボットアームを操り、患部の切除や縫合を行います。



前立腺がんの 予備知識



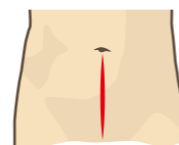
前立腺がんとは、精液の一部をつくる前立腺にできるがんのこと。日本人男性の罹患数を年齢別で見ると、50代から増え始め、70代では10万人あたり約200人、80歳以上では300人以上となっています。このように、前立腺がんは高齢者に多いがんであるといえます。リスク要因としては、食生活の欧米化、肥満、加齢、遺伝的要因などが挙げられています。初期には自覚症状がな

いことがほとんどで、がんが進行し大きくなると、尿道を圧迫し、尿が出にくくなったり、骨に転移して痛みを生じたりすることもあります。前立腺がんは早期発見・早期治療を行えば、その多くが根治可能です。当院では、早期前立腺がんの治療として手術療法を積極的に進めており、合併症がない場合は手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」を用いた前立腺全摘出術を推奨しています。

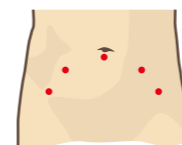
Da Vinci 01 特色

患者さんの身体的負担を軽減

腹部に鉗子を挿入するため、わずか1cm程度の小さな穴を6カ所開けるだけ。手術痕はほとんど目立ちません。腹部を大きく開かないため、手術による出血が少なく、術後の感染症を引き起こすリスクも減らすことができます。術後の痛みも少なく、回復も早いので、入院期間が10日間前後に短縮され、より早い社会復帰が可能となります。また、微細な神経や血管を傷つけるリスクが減らせるため、男性機能の温存においても効果的です。



開腹術による切開創



ダ・ヴィンチ術による切開創

Da Vinci 02 特色

より安全で確実な手術が可能に

手術を担当する医師の手の細かな動きを鉗子が正確に再現します。今まで困難とされていた体の奥深い場所での繊細な手術操作が可能となり、より安全で確実な手術ができるようになります。また、最大15倍まで拡大できる鮮明な3D画像下で手術を行うため、臓器の位置関係を正確に認識できます。さらに、デジタルズーム、手ぶれ防止、360度回転可能な鉗子などにより、より複雑な手術操作が可能となります。



Da Vinci 03 特色

執刀医の肉体的負担を軽減

従来の開腹手術では、立ったままの状態が長時間続くため、術者への肉体的負担がありました。ダ・ヴィンチを用いた手術の場合、術者はサージョンコンソールと呼ばれる操作台に座ったまま、遠隔操作によって手術を行います。これによって、長時間の手術における医師の肉体的負担を軽減し、より安全で正確な手術を行うことが可能となります。



Da Vinci Q&A

Q ダ・ヴィンチによる手術は誰でも受けられますか？

年齢による制限はありません。ただし、患者さんの病状や既往歴などによって、ダ・ヴィンチが適用できない場合もあります。

Q 保険適用になりますか？

2012年の4月より、前立腺全摘手術が健康保険の適用となっています。そのため、先進的な医療であるにも関わらず、医療費の負担は従来の手術とあまり変わりません。

Q ダ・ヴィンチによる手術にリスクはないのですか？

当院ではこれまで事故の報告はありません。ダ・ヴィンチ手術を行えるのは一定のトレーニングを終了し、ライセンスを取得した医師のみ。緊急時にも瞬時に対応できるよう、安全管理の徹底が図られています。



徳中の泌尿器科を紹介します！

現在、那須菅院長のほか7人の常勤医が日々の診療・手術・透析の業務に携わっています。腎炎やネフローゼ症候群、慢性腎臓病などの診断・治療をはじめ、保存期腎不全、末期腎不全の治療（血液透析、腹膜透析、腎移植）、血液浄化療法まで幅広く行っています。従来の診療科分類にこだわらず、腎尿路疾患全てを内科的アプローチと外科的アプローチで診断し、治療方針を検討しています。

当科で扱う代表的な疾患としてはまず腎臓病があります。年をとると腎機能は低下していくため、高齢者になるほど慢性腎臓病が多くなります。治療は、高血圧や糖尿病などの基礎疾患のコントロールが第一で、禁煙や減塩、肥満・運動不足の解消、節酒などの生活習慣の改善が基本となります。その上で、食事療法や薬物療法を行っていきます。

末期腎不全の治療法には、腎臓の働きの一部を補う血液透析、腹膜透析、腎移植の3つがあります。当院では年間60～70の新規透析導入例があり、維持透析患者数は合わせて160～170名になります。また、腎移植は年間3～5例行っています。

泌尿器外科としての年間の手術件数は500～600件で、尿路結石に

対する体外衝撃波結石破碎術は200～300例になります。手術の対象疾患は、腎・尿管・膀胱・尿道の尿路系と前立腺・精巣・陰茎の生殖系と副腎・上皮小体の内分泌系と透析関連の血管系と多岐にわたり、手術体位もさまざまです。

泌尿器科では、以前より内視鏡下手術を取り入れています。尿路結石に関しては、結石破碎装置(ESWL)を県内で2番目に導入し、経皮的結石摘出術や経尿道的結石摘出術を県内で初めて行いました。腎摘出術の場合、以前は開腹による手術を行っていましたが、患者さんのQOLの向上をめざして、1993年に県内で初めて腹腔鏡下手術を開始しました。その後、副腎がん・腎がんなどに対しても積極的に取り組み、現在では年間に60～70例の腹腔鏡下手術を行っています。2013年には手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」を県内で2番目に導入し、前立腺がんの根治手術を年間50～60例行っており、今後は腎がんの部分摘出術にも広げていく予定です。

これからも、周南地区・山口県東部地区の腎臓内科疾患・泌尿器科疾患に対する中核的な立場としての自負を持ち、各スタッフの協力のもと、泌尿器科医師が丸となって新たな治療にも取り組んでいきたいと考えています。

Hello!
“ 部署訪問 ”

放射線部

画像から病気の早期発見、 早期治療を支えています

若さあふれるマンパワーが充実!

診療放射線技師とは、医師の指示のもと放射線を用いて検査や治療を行う医療専門職のことで、医師や歯科医師以外で、放射線を用いたレントゲンやCT撮影などを行える唯一の資格で、放射線技師やレントゲン技師、X線技師と呼ばれることもあります。

当院の放射線部には、34人の診療放射線技師が在籍しており、そのうち女性技師は9人です。また、約半数が20代という若さと明るさのあふれる部門です。

放射線を使った検査というと、レントゲンのイメージが強いと思いますが、そのほかにもさまざまな機器を扱い、病気の発見や治療に役立つ業務を行っています。私たちの業務は、大きく画像診断部門（一般診療・救急診療・健康管理センターの3分野）と放射線治療部門とに分かれています。

部署データ
✓診療放射線技師 34名
✓助手 2名



高精度の放射線治療は、日々の品質管理から



大切にしているのはチームワーク。一丸となって取り組んでいます



救急診療のニーズに応えるため、24時間体制で臨んでいます

画像診断や放射線治療をサポート

画像診断部門には、レントゲンでおなじみのX線撮影、CT検査、MRI検査、核医学（RI）検査、血管造影検査などがあります。救急医療においても画像診断は重要な役割を果たしています。そのため、当院の診療放射線技師は、24時間365日病院内に待機しています。また、健診においても、肺がん・胃がん・乳がんといったがんの早期発見などに画像診断が用いられています。

放射線治療は、日本人の三大死因の一つであるがんにおいて、手術、化学療法と並んで有効な治療法です。地域がん拠点病院である当院では、2台の高精度放射線治療装置（リニアック）を用いて、患者さんのさまざまな臨床ニーズに対応できる放射線治療を行っています。

また、放射線機器や被ばくの管理も放射線技師の重要な業務です。放射線というだけで、不安や恐怖を感じる方もいらっしゃるかもしれませんが、放射線は現代の医療において欠かせないツールです。画像診断に用いられる放射線の量はとても少なく、人体へ影響を及ぼすことはないため、安心して検査をお受けください。

私たち診療放射線技師は、患者さんに最小の被ばく線量で最高品質の画像を提供できるように日々努めています。放射線被ばくなどに関するご相談もいつでもお受けいたします。お気軽にお問い合わせください。

Pick up!
ひとことメッセージ

高度な医療の提供を

“チーム医療”の一員を担う診療放射線技師として、患者さん目線での診療に貢献するため、先輩や同僚技師との連携を大切にしながら、日々の業務を行っています。



さかもと ゆういち
診療放射線技師 坂本 優一

患者さんに寄り添って

安全で的確な治療のため、プランの作成や照射、器械の品質管理などを行っています。患者さんの緊張がほぐれるように、和やかな雰囲気づくりを大切にしています。



ひがしあやえ
診療放射線技師 東 彩絵



Certified Nurse

認定看護師

徳山中央病院では、現在14名の認定看護師が活動しています。今回は、救急看護を専門とする認定看護師をご紹介します。

認定看護師って？

特定の専門分野における看護のスペシャリスト。看護師として5年以上の実践経験を持ち、日本看護協会が定める615時間以上の認定看護師教育を修め、認定看護師認定審査に合格した者のこと。合格後は、5年ごとに更新審査が行われる。

今号のスペシャルナース

救急看護認定看護師 守田 以津美

当院の救命救急センターは、高度治療室（以下HCU）14床、脳卒中ケアユニット（以下SCU）11床、救命センター外来の3つのユニットで構成されており、できるだけスムーズな治療や看護を行えるように密な連携を図っています。HCUは、全ての診療科を対象としており、心肺停止後の脳症、重症肺炎、多発外傷、心筋梗塞など、多くの重症患者さんを受け入れています。SCUでは、くも膜下出血や脳出血などの周術期管理や、脳梗塞に対する血栓溶解療法などを行っています。また、救急外来における平成28年度の救急車の受け入れ台数は4,694台。応需率は96.5%と非常に高い数字となっています。

電話相談や独歩で来院される患者さんに対する診察前の「トリアージ」は、

私たち救急看護師の仕事です。トリアージとは、問診をしながら血圧や体温などを測り、傷病者の重症度や緊急度を見極めることです。これによって、より緊急度・重症度が高い患者さんから診察することができます。

救急患者さんやそのご家族は、「命を失うかもしれない」という大きな不安や痛みを抱えておられます。また、緊急手術の後、高度で特殊な医療機器を使用する場合があります。そのため、救急看護師には、より専門的な知識や技術、経験を要求される場面が多々あります。私は、救命救急センター設立当初から救急看護師として活動する中で、救急看護をきちんと学び、救命救急センターのスタッフに知識や技術を広めたい、より質の高い看護を提供したいという思いから、救急看護

認定看護師の資格を取得しました。資格取得後は、院内の活動だけでなく、市民公開講座でお話をさせていただいたり、地域の看護師に向けて救急研修会を開催したりと、幅広い活動を行っています。また、災害派遣医療チーム（DMAT）隊員として、災害支援活動にも参加しており、これまでの経験を踏まえて、看護学校における災害看護教育にも携わっています。

救急看護とは「生を助け、生を助ける」こと。これは私の恩師の言葉です。生命を救い、元通りの生活ができるように援助することが、救急看護師の役目です。これからも患者さんやご家族に寄り添いながら、最大限の効果が出せる看護を行いたいと思っています。



守田看護師プロフィール
認定看護師歴6年目。祖母の影響で着物が好きになり、昨年は、着付け師範の資格を取得しました。最近のマイブームは、実家の畑での家庭菜園です。



（左）患者さんのお薬について薬剤師さんと相談することもあります（上・下）救急患者さんが到着したときはチームワークで一刻一秒を争います

今回は、周南市代々木通
『香田整形外科医院』に
おじゃましてきました！



地域連携クリニックレポート！

予防・医療・介護の連携で ベストな選択肢を提案したい。



香田整形外科医院
こうだ かずひろ
院長 香田和宏 先生

川崎医科大学医学部卒業。川崎医科大学付属川崎病院整形外科入局。川崎医科大学付属川崎病院整形外科副院長等を経て、平成7年9月香田整形外科医院 理事長・院長に就任。日本整形外科学会専門医。日本整形外科学会スポーツ医。日本整形外科学会脊椎脊髄病医。山口県医師会理事。徳山医師会副会長。



(上)香田院長は根っからのスポーツマン。現在も週に1度バスケットボールの練習に参加(左)2階にあるリハビリセンター(中)3階のウインズには酸素カプセルも設置(右)医師は2人体制。看護師や理学療法士など、専門職のマンパワーも充実！

平成7年、父親の跡を継ぎ香田整形外科医院の院長に就任し、地域医療を支えてきた香田先生。一般整形外科を対象とした診療のみならず、スポーツ整形外科にも力を入れ、病気の治療からスポーツ復帰まで、幅広くサポートしています。

基本理念は「最大限の努力を与えよう」。常に患者さんにとってベストな選択肢を提案することを大切にされています。

「いつも頭の中にあるのは、患者さんにどう説明して、いかに納得していただくかということ。そのために、分かりやすい例を挙げ、診断や治療方針を丁寧に説明する努力をしています」

検査にはオープン型MRIや骨密度検査装置などの高度な機器を導入。院内には、病院であることを忘れるようなシアタールームやカフェスペースなどの寛ぎの空間もあり、患者さんの待ち時間への配慮がうかがえます。また、2階にはリハビリセンター居宅介護支援事業所を設置し、通所リハビリテーションや認知症対応型グループホームも運営されています。

さらに、病気の予防に力を入れているのも大きな特徴。平成27年6月には3階にメディカルフィットネス※「WINS」を開設し、医療機関が運営するスポーツクラブとして話題を呼んでいます。個別メニューに沿って運動療法士の資格をもつスタッフがバックアップ。運動パフォーマンスの向上だけでなく、運動不足による肥満や筋力低下など、病気のもととなる原因そのものを取り除くのが目的です。

「皆様に来て良かったと思われるような施設をめざしています。病気に関すること、スポーツに関すること、何でも気軽にご相談ください！」

※医療法第42条で認められた疾病予防運動施設

香田整形外科医院

診療科目／整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科

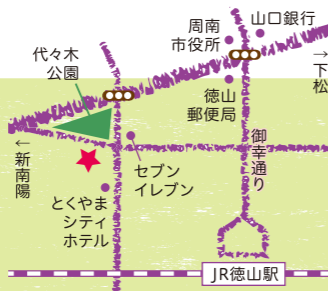
山口県周南市代々木通2-27 tel.0834-21-8188

休診日／木曜・土曜の午後、日曜、祝日

主な診療内容／骨折・脱臼・捻挫・打撲・骨粗しょう症・変形性関節症・五十肩・リウマチ・脊椎脊髄疾患・スポーツ外傷・スポーツ障害・リハビリテーション 等

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	—
14:00～18:00	○	○	○	—	○	—	—

※受付時間／8:00～診療終了時間の30分前まで



ギモンにお答え！ よろず相談室

保険証を提示しても、医療費が高額で支払いができません。どうなのですか…。

保険適用となる医療費に対して、ひと月あたりの負担を一定の限度額に抑える「高額療養費制度」があります。支払ったあとに限度額超過分を請求する方法と、事前の手続きで「限度額適用認定証」を取得して医療機関に提示することで支払い時の負担を軽くする方法とがあります。利用にあたっては加入されている各健康保険の窓口にお問い合わせください。

地域連携・相談室 は、地域のみならず 当院をつなぐ地域医療の窓口です。

退院・転院支援や、活用できる社会制度の情報提供、患者さんやご家族のご心配事など、誰に相談していいかわからなくて困っていませんか？どんなことでもかまいません。まずはお気軽にご相談ください。

地域連携・相談室は、
西館1階にあります。



Topics



本館1階のドトール横に「図書ラウンジひだまり」を開設しました。現在は、小説やエッセイなどを並べていますが、今後は医学書も加える予定です。病院を利用される方のくつろぎの場、病気や治療について気軽に調べることができる場としてぜひご利用ください。また、本の整理や貸出などのお手伝いをしてくださるボランティアを募集しています。興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。

ボランティアの
応募も、
たくさんお待ち
しています！



ご利用案内

開館時間：平日（土・日・祝日を除く）
8:30～17:00

文庫本等は病院内であれば持ち出しは自由です。
返却はひだまり内の「図書返却ボックス」へお願いします。

ボランティアについてのお問い合わせ先

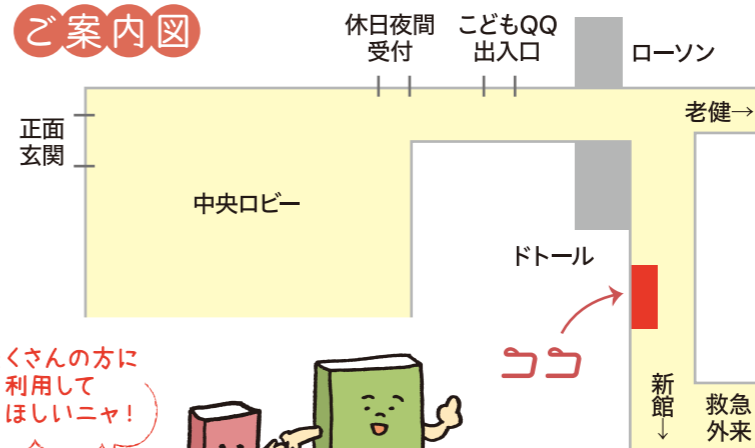
電話(0834)28-4411

徳山中央病院 総務企画課

返却は、
「図書返却
ボックス」へ！



ご案内図



たくさんの方に
利用して
ほしいニャ！



Information

<市民公開講座>

・卵巣がんについて 症状から診断、治療へ ～当院での取り組み～

・いっしょに考えましょう「乳がん・卵巣がん」と「遺伝」～分かれば防げるがんもある～

<日時>3月24日(土) 14:00～15:20

<会場>徳山中央病院本館11階 大会議室

<内容>当院の産婦人科医による乳がん、卵巣がん、遺伝についての講演

予約不要・参加費無料



フレッシュな Vision

期待の新星！徳中で働くフレッシュなルーキーが、未来のビジョンについて語る！

薬剤部
薬剤師（入職1年目）

さき べ やす ひろ
崎部 泰広

以前、調剤薬局に勤めていたときの経験を活かしつつ、徳中で多くの症例や医薬品について学び、他職種と連携しながら、患者さんから信頼される薬剤師をめざして日々努力しています。私は食べることが大好きなので、休日はよく美味しいものを食べに出かけています。ただしここ数年、おいしい食事と運動不足、不摂生がたたって、体重が10kg以上増えてしまったので、今年こそは痩せたいと思っています(笑)。



リハビリテーション部
作業療法士（入職1年目）

やまもと こう たか
山本 貢毅

人との関わりが多く、やりがいを感じることができる職種への転職を考えていたとき、作業療法士が人の生活に着目してリハビリを行っている点に興味を持ち、この職種をめざしました。急性期病院という性格上、リハビリを通して患者さんと関われる時間はわずかですが、職種の枠にとらわれず、患者様の気持ちに寄り添えるように、幅広い知識と視野を持ったセラピストになりたいと考えています。



栄養管理室がオススメする旬食材で健康レシピ！

おいしくて栄養たっぷり！
ブロッコリーは茎まで食べよう

ブロッコリーには、免疫力を高める効果のあるビタミンCが豊富に含まれているだけでなく、カロテンやビタミンEなど、生活習慣病の予防に効果的な抗酸化ビタミンがたくさん含まれています。緑色の花蕾の部分だけでなく茎も捨てずに調理するのがおすすめです。栄養豊富なブロッコリーで寒さを乗り切りましょう！

ブロッコリーときのこのリゾット

《材料(2人分)》

ブロッコリー…50g、エリンギ…30g、シメジ…20g、ベーコン…2枚、ニンニク…少々(お好みで)、オリーブ油…適量、塩…少々、水…150ml、牛乳…300ml、コンソメ…小さじ1、ご飯…260g、粉チーズ…大さじ2、塩・コショウ…適量



《作り方》

①ニンニクはみじん切り、ブロッコリーは2cm角、エリンギとシメジは1cm角、ベーコンは1cm角に切る。②フライパンにオリーブ油とニンニクを入れ、中火にかける。香りが立ってきたらベーコンを加えて炒める。③ブロッコリー、エリンギ、シメジを加えて軽く炒め、水と塩を加えてふたをして蒸し焼きにする。④野菜に火が通ったら、牛乳を加え、煮立ってきたらコンソメとご飯を入れて、3～5分弱火で煮込む。⑤粉チーズを加えて混ぜ、お好みで塩・コショウで味を調える。(管理栄養士 石丸 祐加)

編集後記

年が明けてあっという間に2月になりました。そんな季節の変わり目に、邪気を払って無病息災を願う豆まきの行事があります。皆さんは、豆をまいたり、恵方巻きを食べたりされたでしょうか。2月4日は立春。暦の上では春ですが、まだまだ寒さが身にしみる季節です。体調管理には十分にお気をつけください。(編集担当 勝津)

ご意見・ご感想を募集しています

誌面に対するご意見やご感想、とりあげてほしいテーマがありましたら、氏名、住所、年齢、性別、ご意見などをご記入のうえ、下記宛先までお便りがE-mailでお送りください。

- ◆宛先/〒745-8522 周南市孝田町1-1 JCHO徳山中央病院 総務企画課 宛
- ◆E-mail/main@tokuyama.jcho.go.jp

JCHO徳山中央病院広報誌「Smile」 春号 vol.004 2018年2月15日発行

発行/JCHO徳山中央病院 direction&design/しろくまグラフィックス writing/小野理枝 photo/Photo Office MOTHER LEAF

JCHO徳山中央病院 〒745-8522 山口県周南市孝田町1番1号 TEL:0834-28-4411(代) URL:tokuyama.jcho.go.jp/
お問い合わせは…JCHO徳山中央病院 総務企画課 TEL:0834-28-4411 E-mail:main@tokuyama.jcho.go.jp

